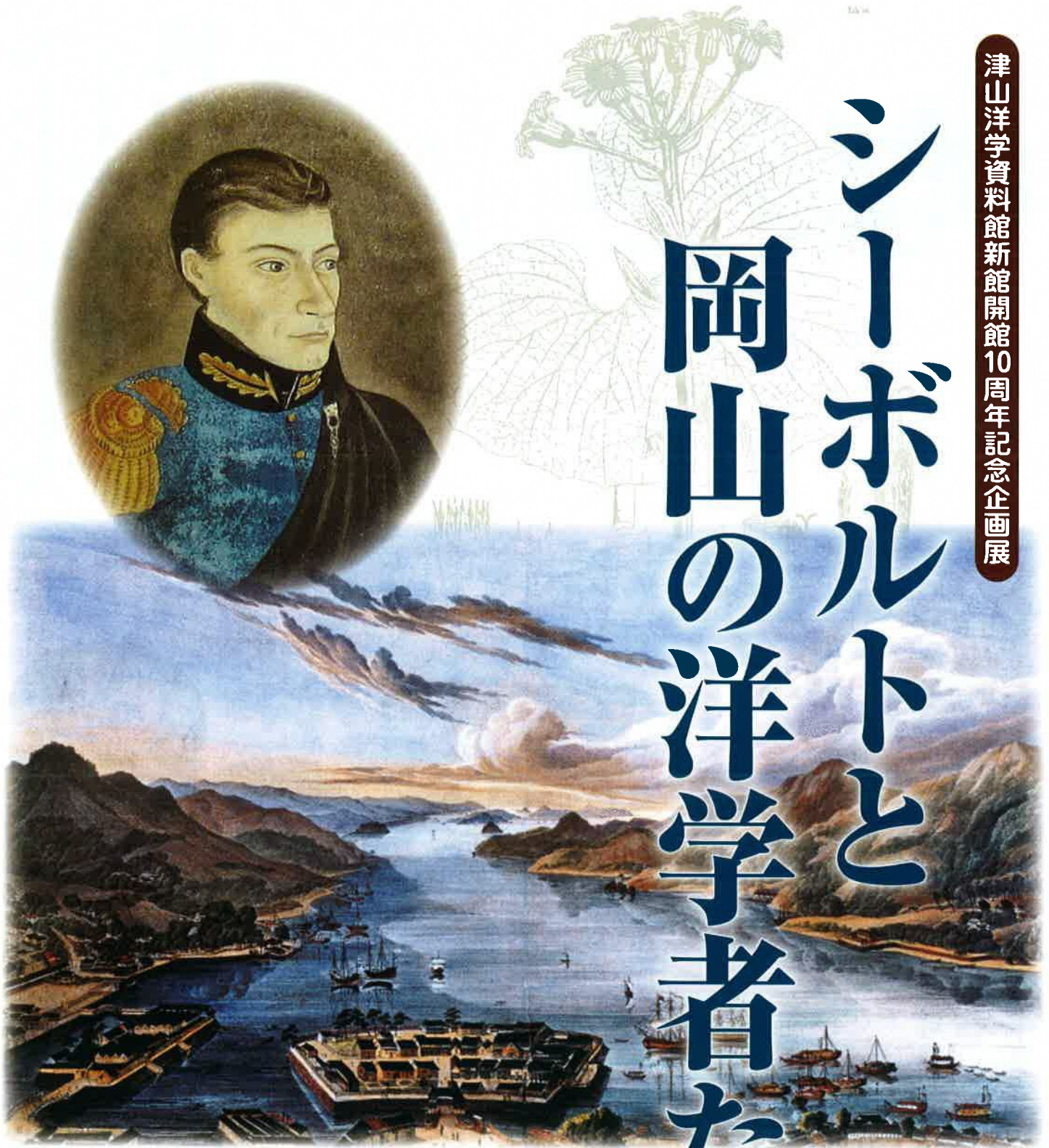


津山洋学資料館新館開館10周年記念企画展



シーボルトと 岡山の洋学者たち

会 期：10月10日(土) ▶ 11月8日(日)

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

休 館 日：月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日

会 場：津山洋学資料館 企画展示室

〒708-0833 岡山県津山市西新町5番地

☎0868-23-3324 ㊟0868-23-9864

yougaku@city.tsuyama.lg.jp <http://www.tsuyama-yougaku.jp>

※ 新型コロナウイルスへの対応について

- マスクの着用や咳エチケットの遵守、入館時の手指の消毒と体温計測にご協力をお願いします。
- 展示室内では、密にならないよう間隔をあけてご観覧ください。状況によっては入場制限等をする場合もあります。
- 感染拡大防止のため、会期や開館時間を変更する場合があります。ご来館前にホームページ等でご確認ください。

感染拡大を防ぎ、安心してご観覧いただけるよう、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



津山洋学資料館
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

シーボルトと 岡山の洋学者たち



箕作阮甫 宇田川榕菴 石坂桑亀 児玉順蔵 石井宗謙
武田科学振興財団杏雨書屋蔵 武田科学振興財団杏雨書屋蔵 シーボルト記念館蔵 シーボルト記念館蔵

シーボルトは1796年にヴュルツブルク（現在のドイツ）で生まれ、1823（文政6）年に出島のオランダ商館付き医師として来日しました。長崎郊外に鳴滝塾を開いて日本人の門人を育て、江戸参府などの機会を利用して各地の洋学者とも交流。西洋の知識を伝えて、洋学の発展に大きな役割を果たしました。

現在の岡山県域からは、石井宗謙、児玉順蔵、石坂桑亀の三人が鳴滝塾に入門し、津山の洋学者では宇田川榕菴や箕作阮甫が江戸で交流しています。

本展では、シーボルトの生涯と業績、そしてシーボルトと交流した岡山の洋学者たちについてご紹介します。



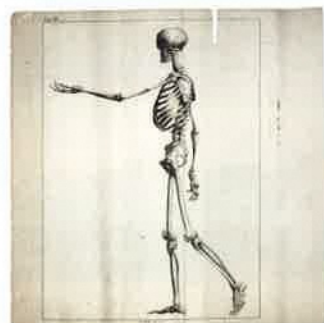
薬籠 伝シーボルト使用 19世紀
個人蔵・シーボルト記念館寄託



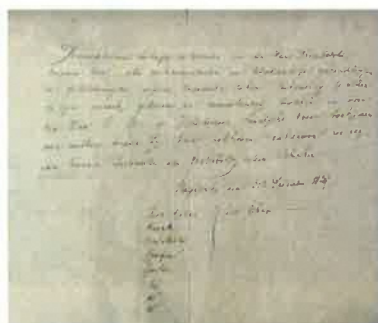
眼科手術器具 伝シーボルト授与 19世紀
シーボルト記念館蔵



シーボルト妻子像
 螺鈿合子（複製）
江戸時代後期
 シーボルト記念館蔵



銅版骨格図 児玉順蔵旧蔵
 1767年刊 伝シーボルト授与
岡山大学附属図書館蔵



シーボルト筆門弟誓約書案
 1829（文政12）年12月20日
個人蔵・シーボルト記念館寄託



Fauna Japonica
 1833～1850年刊
シーボルト記念館蔵



Flora Japonica
 1835～1870年刊
シーボルト記念館蔵

- 開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで）
- 休館日／月曜日、祝日の翌日（会期中の休館日：10/12・19・26、11/2・4）
※感染拡大防止のため、会期や開館時間を変更する場合があります。
 ご来館前に下記ホームページなどでご確認ください。
- 入館料／一般300円、65歳以上・高校・大学生200円
（常設展示と共通・30名以上の団体は2割引）



津山洋学資料館
 TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

〒708-0833 岡山県津山市西新町5 TEL:0868-23-3324 FAX:0868-23-9864
 URL: http://www.tsuyama-yougaku.jp e-mail: yougaku@city.tsuyama.lg.jp



● 交通のご案内 ・JR津山駅から東循環ごんごバス南廻り線で12分、西新町下車徒歩2分
 ・中国自動車道 津山ICから車で15分・院庄ICから車で20分